

川俣町合併70周年記念事業

かわまたグッとスマイルウォーキング



第
38
回

ふくしま
緑の百景

歩こう会

2025年
10/26日
川俣町

川俣の人の暮らしと笑顔に出会うコース

「緑と水の森林ファンド」事業

「ふくしま緑の百景歩こう会」は、「緑と水の森林ファンド」事業として、
緑と自然の大切さを認識し、健康増進も兼ねて実施するウォーキングです。

参加無料

但し昼食、飲み物等は
各自持参

小雨決行

タイムスケジュール

受付	午前 8:30～ 9:30
開会式	午前 9:30
スタート	午前10:00
フィニッシュ(最終)	午後 2:00

コースガイド

川俣町の緑の百景の選定地である楯和気神社をはじめ、
町内の施設等をめぐる特設コース全行程約11*。川俣町
の歴史と文化の町並みとともに、豊かな自然を満喫する
コースを楽しみながら、途中3箇所のチェックポイントを
回ります。(ショートコースは2箇所)

緑の募金のお願い

参加は無料ですが、当日任意で募金のご協力をお
願いいたします。寄せられた浄財は、福島民報教
育福祉事業団を通じ、棚倉町緑化推進委員会に緑
の募金として寄託します。

主 催／川俣町 (公社)福島県森林・林業・緑化協会
福島民報社

■後 援／福島県 (公財)福島県スポーツ協会 福島県社会福祉協議会 日本赤十字社福島県支部 福島県医師会 福島県婦人団体連合会
福島県PTA連合会 福島県ウォーキング協会 NHK福島放送局 ラジオ福島 福島テレビ テレビユー福島 スポーツニッポン新聞社福島支局
■協 力／福島警察署 福島警察署川俣分庁舎 川俣地区交通安全協会 川俣町スポーツ協会



お申込方法

定員 **600人**

定員になり次第、締め切りとさせていただきます。当日は必ず、受付票を持参ください。

※参加は、事前に申し込みされた方のみとさせていただきます。
※申し込みされた方には、受付票を送付します。

往復はがき・または右記の申し込み二次元コード
から、**参加代表者**の郵便番号・住所・氏名・年齢・電
話番号・参加者全員の氏名・年齢・希望するコース・
交通手段(車の場合はその台数)を明記し、事務局
にお申し込みください。

※駐車場に限りがあるため、車の場合には乗り合わせ、または公共交
通機関の利用にご協力ください。



締め切り／令和7年10月10日(金) 必着

お申込往復はがきの記入例

往信おもて面

往復はがき

9608602

福島民報社事務局
「ふくしま緑の百景
歩こう会」係

福島市太田町13-17

往信うら面

代表者

〒〇〇〇-〇〇〇〇

住所／〇〇〇〇〇〇〇

氏名／〇〇〇〇〇〇

年齢／〇〇歳

電話／〇〇〇-〇〇〇〇

参加者全員の氏名・年齢

希望するコース／〇〇〇

交通手段(車〇台など)

※いただいた個人情報は、連絡以外の目的では使用しません。

受付票を当日(10月26日)忘れずにお持ちください。

お申し込み・お問い合わせ事務局

〒960-8602 福島市太田町13-17 福島民報社事業局内
「第38回ふくしま緑の百景歩こう会」事務局

TEL: 024-531-4171 FAX: 024-531-4157
E-mail: jigyo@fukushima-minpo.co.jp

ふくしまの森づくり、人づくりに活用しています。



緑の募金のお願い

緑化運動標語「希望の芽 緑と一緒に 創る未来」

緑の募金は、緑豊かな美しいふくしまを未来につなぐため、地域の人々の身近な緑化活動や、森林の整備、次代を担う青少年の森林体験活動などに役立てております。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

募金運動期間 ● 【春の新緑シーズン】 4月1日～5月31日 【秋の紅葉シーズン】 9月1日～10月31日
募金の窓口 ● 公益社団法人 福島県森林・林業・緑化協会、各市町村緑化推進委員会

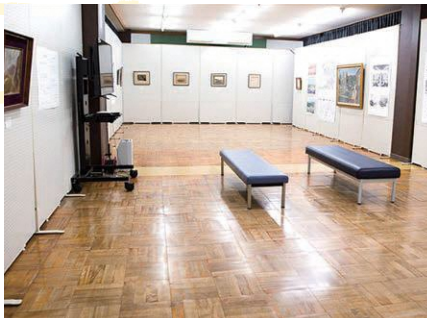
公益社団法人 福島県森林・林業・緑化協会 〒960-8043 福島市中町5-18 福島県林業会館内 TEL 024-524-1480

●道の駅かわまた



町特産品を販売する「かわまた銘品館シルクピア」と農産物直売所の「愛菜館こころ」、織物の歴史などを紹介する「おりもの展示館」、機織、染色の体験ができる「からりこ館」の4つの施設があり、地域の交流の拠点となっています。

●羽山の森美術館



閉校した旧福沢小学校を改修し、長い町の歴史の中で育んできた、川俣町ゆかりの画家の作品を中心に常設展示している美術館です。施設内の企画展示室では各

種作品展や児童生徒絵画作品の展示が行われています。

●おじまふるさと交流館

閉校となった川俣町立小島小学校の校舎・体育館・グラウンドはそのままの形で残した自然体験宿泊施設です。豊かな自然環境のなかで、さまざまな体験や交流活動、部活動やスポーツ少年団の合宿、会社の研修会にも利用できます。



川俣町のみどころ

●楯和気神社 (ふくしま緑の百景)

楯和気神社は鶴沢字宮地内にある由緒ある神社で、ご祭神は大己貴命（おおなむちのみこと）、事代主命（ことしろぬしのみこと）、源義平が祀られています。源義平は開運出世の守護神として鎮座し、地元の方が受験や部活などの祈願で参拝しています。社殿や境内神社が立ち並び、地元の方に大切に守られているほか、数基の記念碑があり、戊辰戦争松沢村農兵戦死者の碑が有名です。ご神木や森が県内で高い評価を得ており、ふくしま緑の百景に選出されています。



●春日神社

春日神社は、嘉祥3年（850年）伊達家の祖である山陰中納言藤原政朝卿により、奈良の春日大社よりこの地へ勧請されたと伝えられています。小手26郷の惣社として古くから信仰されてきました。

社殿は江戸時代中期、享保16年（1731年）に工を起し、同20年（1735年）に上棟、元文5年（1740年）に完成、遷宮したもので、すべて信達二郡の氏子の協力により造営されました。階下の石の鳥居はその記念に建てられたもので、東柱正面に文字が刻まれています。

一方、社殿階下の御供殿（長床）は、旧社殿の古材を用いて建てたといわれていますが詳細は不明です。寛政8年（1796年）に建てられた簡素な建造物です。祭礼日に神事（十二膳献饌等）に用いられています。町民にも親しまれている建物です。



●秋山の駒ザクラ

女神山の麓にあるエドヒガンの巨木。樹齢推定500年以上とも言われ「八幡太郎駒止めの桜」との伝説が残ります。3分から4分咲きのときは薄紅色、8分咲きから満開時には白色を帯びた淡紅色の美しい小花を咲かせます。

